

ポスターセッション 演題プログラム

視聴覚セミナー室①

1. 地域・在宅医療

座長：八坂 貴宏（長崎県上五島病院 院長）

① みぎわほーむさるく「さるこうで」の実施について

松永 敏久
白髭豊、武田直美
社会福祉法人 白之会 みぎわほーむ

② 閉じ込め症候群からの脱却に向けた手作りスイッチの導入

永田 佑貴
山田麻和、笹原順哉、中尾洋子
社会医療法人春回会 長崎北病院

③ 緩和ケアと地域連携の推進

みぎわほーむさるく「さるこうで」の実施について

社会福祉法人 白百合 地域居暮型特別養護老人ホーム みぎわほーむ
武井 真美、石野 望、松本 敏久

1. はじめに
介護予防につながり、地域住民が参加できる活動
を考えていきたい。

健康ウォーキンググループを立ち上げることに

- 【目的】
- ウォーキングにより自宅での運動習慣を身に付けて体力を維持し、健康寿命を延ばすことを目指す。
 - 「みぎわほーむさるく」の意義を広く入れ、地域の魅力を発信しながら他の参加者との交流による「仲間づくり」ができる場を設ける。

2. さるくを構成する意義

- 「高齢者福祉」に
→ さるくは高齢者が参加し、高齢者の活動の場として役割を担う。
- 「地域交流」に
→ 高齢者の活動を支える健康ウォーキンググループを立ち上げ、地域の魅力を発信しながら他の参加者との交流による「仲間づくり」ができる場を設ける。
- 「生活支援」に
→ さるくは高齢者の生活を支える場として役割を担う。

みぎわほーむさるく

3. 「さるこうで」の流れ

- 健康ウォーキンググループ
→ さるくは高齢者が参加し、高齢者の活動の場として役割を担う。
- さるく、スタート
→ さるくは高齢者が参加し、高齢者の活動の場として役割を担う。
- さるく、スタート
→ さるくは高齢者が参加し、高齢者の活動の場として役割を担う。
- さるく、スタート
→ さるくは高齢者が参加し、高齢者の活動の場として役割を担う。

4. これまでのさるく

5. アンケートの結果から



2018 03 24



健康ウォーキンググループ

【目的】

- ウォーキングにより日本での運動習慣を身に付けて体力を維持し、健康寿命を延ばすことを目指す。
- 「長崎さるく」の魅力を取り入れ、地域の魅力を発見しながら他の参加者との交流を促す「体験づくり」ができる場を設ける。

第4回

第5回

第6回

～みざわはーむ(長崎市大浦町)で
行なわれていて、あまりよくなら
ない状態を改善する。
～楽道-楽道と体力測定のルート
にする。



2018 03 24







優秀賞

あなたは日本プライマリ・
ケア連合学会長崎県支部会
第五回総会・学術集会にお
いて優秀な論文を発表され
ました

あなたの研究が今後益々
発展することを祈念して
ここに表彰いたします

平成三十年三月二十四日

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会

会長 瀬戸 信二

日本プライマリ・
ケア連合学会長崎県
支部会長印